

平成 26 年度
高等学校入学者選抜学力検査問題

第 2 部

数 学

注 意

- 1 問題は、 **1** から **5** まであり、 7 ページまで印刷してあります。
- 2 答えは、 すべて別紙の解答用紙に記入し、 解答用紙だけ提出しなさい。
- 3 **4** の問 3 は、 途中の計算も解答用紙に書きなさい。それ以外の計算は、問題用紙のあいてているところを利用しなさい。

1 次の問いに答えなさい。

問1 (1)~(3)の計算をしなさい。

$$(1) 5 - 7$$

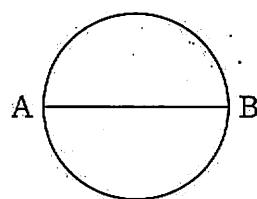
$$(2) -6 + 9 \div \frac{1}{4}$$

$$(3) 3\sqrt{2} \times \sqrt{8}$$

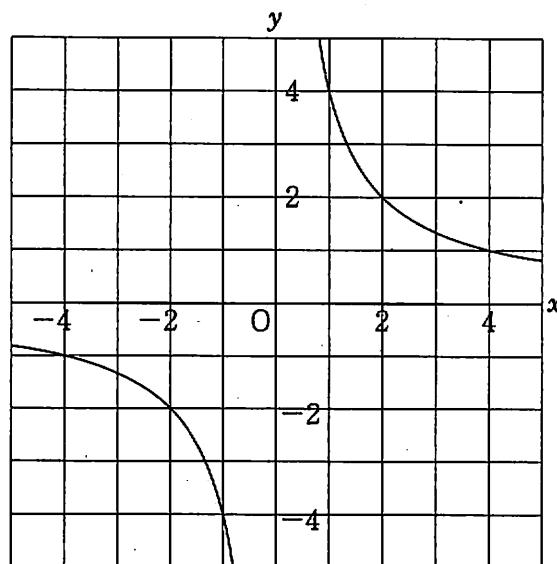
問2 $2(2a - 3b) + (a - 5b)$ を計算しなさい。

問3 下の図のように、線分ABを直径とする円があります。円の中心Oを定規とコンパスを使って作図しなさい。

ただし、点を示す記号○を書き入れ、作図に用いた線は消さないこと。



問4 下の図のような反比例の関係 $y = \frac{a}{x}$ のグラフがあります。点Oは原点とします。aの値を求めなさい。



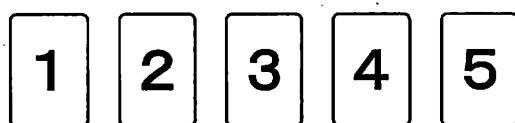
問5 連立方程式 $\begin{cases} 2x + y = 5 \\ y = 4x - 1 \end{cases}$ を解きなさい。

2 次の問い合わせに答えなさい。

問1 二次方程式 $x^2 + 5x + 1 = 0$ を解きなさい。

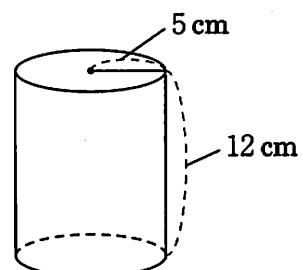
問2 下の図のように、1, 2, 3, 4, 5の数字を1つずつ書いた5枚のカードがあります。

この5枚のカードの中から2枚を同時に取り出すとき、その2枚のカードの数字の和が偶数になる取り出し方は何通りありますか、求めなさい。



問3 右の図のように、底面の半径が5cm、高さが12cmの円柱があります。この円柱の体積と表面積を、次のように求めると、ア～エに当てはまる値を、それぞれ書きなさい。

ただし、円周率は π を用いなさい。



(解答)

円柱の底面の半径は5cmだから、1つの底面の面積は、ア cm^2 である。

よって、この円柱の体積は、イ cm^3 である。

また、側面積は、ウ cm^2 であるから、この円柱の表面積は、エ cm^2 である。

問4 次の問題を考えます。

(問題)

箱の中のみかんを何人かの子どもに配るのに、1人に3個ずつ配ると10個足りません。また、1人に2個ずつ配ると6個余ります。箱の中のみかんの個数を求めなさい。

この問題の答えを次のような2つの解き方で求めるとき、アイに当てはまる数を、に当てはまる方程式を、それぞれ書きなさい。

(解き方1)

箱の中のみかんの個数を x 個として、方程式をつくると、

$$\frac{x+10}{3} = \frac{x-6}{2}$$

この方程式を解くと、

$$x = \boxed{\text{ア}} \quad \text{となる。}$$

よって、箱の中のみかんの個数は ア個となる。

(解き方2)

子どもの人数を x 人として、方程式をつくると、

この方程式を解くと、

$$x = \boxed{\text{イ}} \quad \text{となる。}$$

よって、子どもの人数は イ人となる。

したがって、箱の中のみかんの個数は ア個となる。

3 下の表は、正樹さんが通うA中学校の1年生60人全員のある日の通学時間を、度数分布表にまとめたものです。

次の問いに答えなさい。

階級(分)	度数(人)
以上 0 ~ 5 未満	2
5 ~ 10	11
10 ~ 15	18
15 ~ 20	7
20 ~ 25	9
25 ~ 30	8
30 ~ 35	5
計	60

問1 度数がもっとも多い階級の相対度数を求めなさい。

問2 度数分布表から、通学時間の平均値を求めると17分となります。通学時間が16分の正樹さんは、自分の通学時間を60人の通学時間の平均値と比べて、次のように考えました。

(正樹さんの考え方)

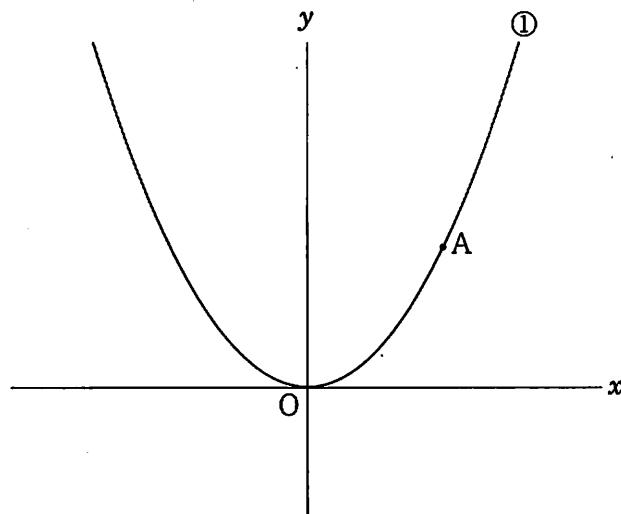
自分の通学時間は平均値より短いので、1年生60人の中で自分より通学時間が短い生徒は、60人の半数である30人より少ない。

この考えが正しいとは言えない理由を、度数分布表をもとに書きなさい。
ただし、解答は「……から。」という形で書くこと。

4

下の図のように、関数 $y = ax^2$ (a は正の定数)……① のグラフ上に点Aがあります。点Aの x 座標は2とします。点Oは原点とします。

次の問いに答えなさい。

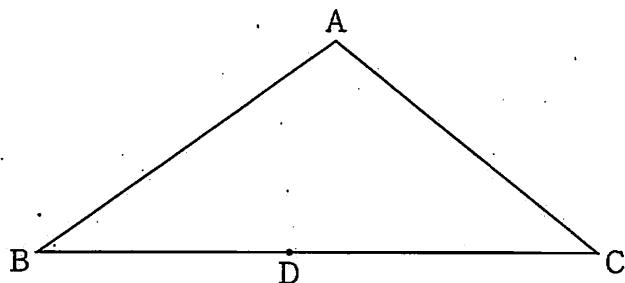


問1 点Aの y 座標が4のとき、 a の値を求めなさい。

問2 $a = 2$ とします。直線 $y = 2x + b$ が点Aを通るとき、 b の値を求めなさい。

問3 点Aと y 軸について対称な点をBとします。 y 軸上に点Cを、 y 座標が-1となるようにとります。 $\triangle ABC$ が直角二等辺三角形となるとき、 a の値を求めなさい。

- 5 下の図のように、 $\triangle ABC$ の辺BC上に点Dがあります。
次の問いに答えなさい。



問1 $\angle ADC = 80^\circ$, $DA = DB$ のとき, $\angle BAD$ の大きさを求めなさい。

問2 $\angle ABD$ の二等分線と線分AD, 辺ACとの交点をそれぞれE, Fとします。 $\angle BAE = \angle BCF$ のとき, $AE = AF$ を証明しなさい。

第2部 数学

正 答 表

問題番号	正 答		配点	通し番号	採点基準							
問1	(1)	-2	2	①								
	(2)	30	2	②								
	(3)	12	2	③								
問2	$5a - 11b$		3	④								
1	(正答例)		3	⑤								
対学校に校名を記入する問題と	問3			⑥	・いずれか一方が正答の場合は2点とする。							
	問4	$a = 4$										
2	問5	$x = 1, y = 3$		3	⑦							
	問1	$x = \frac{-5 \pm \sqrt{21}}{2}$		3	⑧							
	問2	4通り		3	⑨							
	問3	ア	25π	イ	300π	ウ	120π	エ	170π	6	⑩	・ア, イの配点は各2点、ウ, エの配点は各1点とする。
	問4	ア	38			6	⑪	・配点は各2点とする。 ・イは方程式が導かれている場合のみ正答とする。				
3	(正答例)	$3x - 10 = 2x + 6$										
	問1	0.3		3	⑫							
	問2	(正答例) 度数分布表では、15分未満の通学時間の生徒が31人いるから。		3	⑬	・論理的に正しい場合は正答とする。						
4	問1	$a = 1$		3	⑭							
	問2	$b = 4$		3	⑮							
	問3	(正答例)	ABとy軸との交点をDとすると、条件より、△ADCはDA=DCの直角二等辺三角形である。 DA=2より、OD=1となり、D(0, 1) よって、A(2, 1) $1 = 4a$ $a = \frac{1}{4}$		4	⑯	・①が導かれている場合は1点とする。 ・②まで導かれている場合は2点とする。 ・③まで導かれている場合は3点とする。					
5	問1	40度		3	⑰							
	問2	(正答例)	$\angle ABE = \angle CBF$ (仮定) $\angle BAE = \angle BCF$ (仮定) $\angle AEF = \angle ABE + \angle BAE$ $\angle AFE = \angle CBF + \angle BCF$ ①, ②, ③, ④より, $\angle AEF = \angle AFE$ ⑤から, △AEFは二等辺三角形である。 したがって, AE=AF		5	⑱	・論理的に正しい場合は正答とする。 ・①, ③, ④, ⑤が導かれている場合はそれぞれ1点とする。					
計					60							

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。ただし、中間点の配点は、上記の採点基準以外は認めない。